



仲よく やりぬく たくましい子

令和8年(2026年) 2月24日発行 文責 校長 越智弘子



地域の方と共に教育活動に取り組み、1年間のまとめをしています。

「光陰矢の如し」と言われるように、年月が経つのは早く、間もなく3月を迎えます。保護者の皆様や地域の方々には、この1年間、様々な教育活動に多大なるご理解とご支援をいただきましたことに厚く御礼申し上げます。地域の皆様にお世話になったことは数多くあり、地域の方と共に学校づくりをさせていただいていると実感しています。毎月、学校だよりを作成しながら活動を振り返っていますと、地域の方や保護者のご支援がなければ成り立たない教育活動ばかりでした。誠に、ありがとうございます。

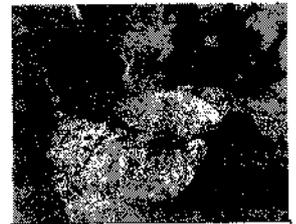
さて、3月19日(木)には、大切な行事である卒業式を行います。義務教育の3分の2を修了した6年生24名が本校を巣立っていきます。この1年間、最高学年として、集団登校、児童会活動、「藤樹デー」、運動会、クラブ活動、委員会活動など、学校生活においてリーダーとして活躍しました。卒業式でも、その力を精一杯発揮することでしょう。青柳小学校で学んだことを基礎として、中学校生活でさらに自分を磨き、人間として立派に成長することを願っています。1年生から5年生も、それぞれ1学年進級します。この1年間で、どの児童も大きく成長しました。さらに飛躍するために、新しい学年に向けて希望と意欲が持てる支援をしていきたいと思っています。

日本の伝統について学ぶ「チャレンジタイム」(1,4年生)

本校では、毎年、地域の方にお世話になって、日本の伝統について学んでいます。1年生は昔遊び、2,3年生は竹ぼっくりや紙相撲、4年生は扇子作り、5,6年生はお手玉作りや縄跳び、籠あみを習い、伝統文化を学ぶ機会を設けています。

1月27日(火)には、扇骨職人である中村達也さんをお招きして、4年生が扇子作りに挑戦しました。事前に絵を描いた扇面に扇骨を通して糊付けする作業をしました。扇面の紙に扇骨を入れる作業は、職人さんにはできず、苦戦していました。最後は中村さんの支援を得て、オリジナルの扇子を完成させることができました。中村さんには、30年間チャレンジ教室(扇子作り)の講師としてお世話になっています。

2月3日(火)には、1年生が昔遊びを体験しました。地域の方と保護者が計18名来校され、おはじき、めんこ、けん玉、こま、お手玉、あやとりを行いました。初めての遊びもあり、なかなか慣れない様子でしたが、地域の方や保護者が丁寧に遊びを教えて下さり、楽しむことができました。1年生の中には、こま回しやけん玉を上手にできる児童も居ました。日本の伝統的な遊びに慣れ親しみ、後世に伝えてほしいものです。



扇面に扇骨を通す4年生



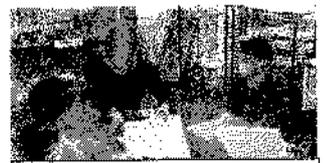
けん玉やお手玉をする1年生

九九道場(2年生)

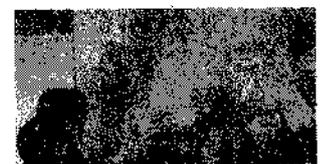
1月29日(木)は、「九九道場」に地域の方7名に来ていただき、1人ずつ、九九を聴いていただきました。算数の基礎として確実に九九を言えるようになることが大切です。どの子も一生懸命に取り組み、九九が言えるとシールを貼ってもらい、達成感いっぱい笑顔でした。

国際理解学習(5年生)

特別養護老人ホーム「ふじの里」より、インドネシア技能実習生リスマさんをお招きし、国際理解学習を2月3日(火)に行いました。インドネシア料理(ミーゴレン、テンペ、エスチャンプル)イスラム教徒が行っているラマダン(断食)、1日5回のお祈り、豚肉を食べないことなどを紹介していただきました。また、「ふじの里」での介護についても教えていただくなど、福祉学習もしました。



九九を聴いてもらう2年生



インドネシアの給食について話されるリスマさん

学習参観、PTA 親子防災教室への参加ありがとうございました。

今年度最後の学習参観を2月17日(火)に行いました。多くの保護者の方に参加していただき、ありがとうございました。どの児童も生き生きとした表情で学習に臨み、成長した姿を見ていただくことができたと思います。

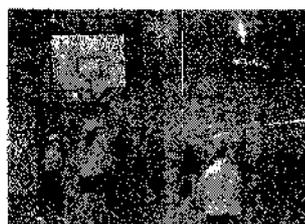
授業参観後は、PTA主催の親子防災教室がありました。高島市社会福祉協議会の方や防災ボランティアの方を講師としてお招きしました。阪神淡路大震災で被災された山本さんは、助かる命の守り方や命の大切さを伝えたいと言われました。また、西川さんは、風水害時にどのような行動を取るとよいのか家族で話し合っ、「マイタイムライン」を作成することを提案して下さいました。災害が起こる前に、予想される危険などを知っておくと、安全に避難でき、命を守れると語っておられました。講師の方は、「全校児童や保護者の方が静かに真剣に話を聴く姿勢が、とても素晴らしい。」と言っておられました。本校の児童の良い姿を確認することができて、よかったです。



立志祭に向けて、「貌・言・視・聴・思」を歌う3年生



音楽の授業で卒業式歌「believe」を歌う5年生



体育の授業でバレーボールをする6年生



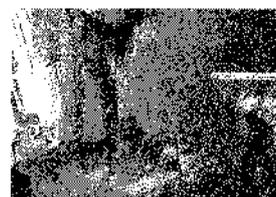
PTA 親子防災教室で話を聴く子どもたち

福祉学習

(ふ) ふだんの
(く) ぐらしの
(し) しあわせ



松宮さんを介助する4年生



りんごの皮をむく松宮さん

4年生は福祉について学習しました。1月20日(火)には、点字を習いました。6つの点の組み合わせから、文字ができることを学び、実際に点字を打つ体験をしました。本を点訳するボランティアの方から、人の役に立っているということがやりに繋がることを教えていただきました。また、2月10日(火)には、視覚障がいのある松宮喜子さんに来ていただきました。松宮さんは、視力はほとんどなく、ぼんやりと明るさを感じられる程度で生活を送っておられますが、物事を前向きに捉えて明るく過ごしておられることが児童によく伝わってきました。できないことがあってもそれを補う工夫をしておられます。例えば、時刻は携帯電話の音でわかるようにし、文字が音声に変わる機能を使って、メールやラインでやり取りをしておられます。服を着替える時には、服選びに困らないように、色別に置く場所を決めておられるそうです。ヘルパーさんの力も借りながら、独り暮らしをし、料理も自分でしておられます。福祉学習の日には、給食の時間も4年生と一緒に過ごしていただきました。配膳をしていただいたり、りんごの皮をむいていただいたりしました。

世の中には、いろいろな人が生活をしています。自分も相手も大切に思い、助け合いながら生きていくことが幸せにつながります。「私をわかってくれる人とお手伝いをしてくれる人がいると何でもできます。私は、嬉しくて幸せです。みなさん、友だちを大切にしているいろんなことに挑戦してください。体験をして体で覚えたことは、宝物になりますよ。」と、松宮さんは授業の最後に言われました。

3月の予定

3月 2日(月) 太鼓体験(1~3年生)
3日(火) 6年生を送る会
6日(金) 3年立志祭
13日(金) 卒業式予行会
18日(水) 卒業式前日準備
19日(木) 卒業式

23日(月) 給食終了

24日(火) 修了式

★春季休業

3月25日(水)~4月7日(火)

★令和8年度 1学期 始業式・入学式

4月8日(水)